

平成 29 年 6 月
第 6 回清水町議会定例会一般質問事項

質 問 者	質 問 事 項
議 席 氏 名	
7 原 紀 夫	<p>1 公共施設遊休室及び付属施設の改修による家族葬実施策について</p> <p>本年度より社会福祉協議会が老人福祉センターに移転し、子どもから高齢者まで幅広く交流できる「共生型地域福祉拠点」として機能できることを目指している。</p> <p>人生の終結である葬儀について本町の実態を見ると、近年、小規模施設を備えた帯広市の民間専門施設や、自宅又は手狭な公営住宅等で執り行う傾向が見られ、今後高齢化が進むにつれ、より増加することが予想される。</p> <p>数年前の定例会において家族葬の実施について指摘し、私的に町内葬儀社と懇談したこともあるが、全く改善の兆しもなく推移していることは残念である。</p> <p>そこで、社会福祉協議会が老人福祉センターに移転し、老人までを含めた共生型地域福祉拠点を目指すことを起点に、次のとおり家族葬実施策を提案する。</p> <p>(1) 老人福祉センターの付属施設として昭和 60 年に建設された「老人健康増進センター」は、ゲートボールの屋内競技場があり長く親しまれてきたが、近年では高齢化により使用頻度が極端に低く、施設価値が薄れている状況にあることから、この施設を家族葬施設として改修してはどうかか。</p> <p>(2) 老人福祉センターの別棟に介在する陶芸窯室が長年休眠状態である。現在は社会福祉協議会が倉庫的な使用をしているが、高額な建設費を投じた施設であり、不適切な使用であることから、この箇所を家族葬施設として有効活用してはどうかか。</p> <p>以上の 2 点について提案し町の判断を仰ぎたいと考える。この箇所が使用されることにより、今後、町外施設の使用件数が減少し地元業者の利用が増え、高齢者も葬儀に参列しやすくなるかと考える。</p>

質 問 者	議 席 氏 名	質 問 事 項
		<p>2 合同納骨塚に関わる進捗状況について(霊園内骨堂使用)</p> <p>前町政の時に町民の要請を受けて、3回にわたる一般質問により本町の考えを伺い、昨年3月の定例会における答弁では、納骨塚の建設ではなく清水霊園の敷地内に存在する使用可能な納骨堂を活用するとし、収納・管理・表示・料金設定など細部にわたり本町の考えを説明されたが、1年以上経過しても全く動きがないので、どのようになっているのか伺う。</p> <p>また、阿部町政では、この件についてどのように取り組もうとされているのか伺う。</p> <p>私が主張し、種々提案してきた合同納骨塚建設に向けて舵を切り直し、将来を見据えて再考中であれば良いと考える。</p> <p>また、宗教法人との関わりについて腐心されていたように見受けられたが、法人等との話し合いではどのようなことが話し合われてきたのかが見えない。高齢化がますます進行する中で、本町の将来展望に立って考えていただきたい。</p>

質 議 席	問 者 氏 名	質 問 事 項
3	北村光明	<p>1 「まちづくり基本条例」の現状について</p> <p>清水町まちづくり基本条例が制定されて10年を超える。第1条の目的にある「町民、議会、行政が互いに尊重し合い、協働のまちづくりを行うために、町民参加に必要な情報を共有し、町民誰もが積極的にまちづくりに参加できるように」について、現状を町長に伺う。</p> <p>(1) 政策形成過程での町民参加の機会が少ないと思うが、もっと増やすべきではないか。</p> <p>(2) 台風災害の復興にあたる防災計画の見直しに委員として町民が参加できる機会をつくるべきではないか。</p> <p>2 町内会の現状とその活性化</p> <p>町内会の役割は増大しているにもかかわらず高齢化問題がのしかかり、運営上の困難さが増している。活性化に向けて、町としての何か対策はあるか。</p> <p>3 役場組織の機能強化について</p> <p>昨年の災害時とその後の役場職員の奮闘努力には敬意を表したい。しかし、職員のモチベーションなど組織的な対応には課題も多く感じる。役場組織の機能強化について、様々な改善が必要と思われるので、現状と課題について町長の考えを伺う。</p> <p>(1) 喫緊の課題は何か。</p> <p>(2) 新人職員の教育の考え方は。</p> <p>(3) 必須研修制度と自主的研修の状況は。</p> <p>(4) 現存するプロジェクトチームの現状と課題は何か。</p>

質 問 者	議 席 氏 名	質 問 事 項
		<p>4 コミュニティ・スクールの推進について</p> <p>中央教育審議会は、平成27年12月、「全ての公立学校がコミュニティ・スクールを目指すべきであり、教育委員会が積極的に設置の推進に努めていくような制度的位置付けの見直しを検討すべきである」旨を提言している。執行方針ではコミュニティ・スクールの導入を検討とあるが、I o T社会を迎えるにあたって本町におけるコミュニティ・スクールの推進状況を伺う。</p> <p>(1) 取り組みの進捗状況は。</p> <p>(2) I C T教育に地域の人材を活用すべきではないか。</p> <p>5 災害復旧の進捗状況の広報について</p> <p>台風10号の災害の復旧作業が進んでいると思うが、その進捗状況がわかりづらい。国、道、町の管轄にかかわらず、被害箇所復旧のスケジュール等、一般町民にわかりやすいこまめな広報が必要ではないか。</p>

質 問 者	議 席 氏 名	質 問 事 項
6	木 村 好 孝	<p>1 国保の都道府県化の影響について</p> <p>国民健康保険制度は、加入者の低所得、高い保険料という「国保の構造問題（構造的矛盾）」の深刻化で、有識者が「制度疲労」と指摘する状況であるが、「持続可能な医療保険制度改革を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法」が2015年5月に成立し、1961年にスタートした国保55年余りの歴史の中で大きな転換期を迎えようとしている。</p> <p>国民健康保険の保険者が都道府県と市町村になる都道府県単位化が2018年度から実施される。</p> <p>実質的に国保の様々な実務は市区町村が行うが、市町村のみの単独運営であったこれまでの国保との最大の違いは、都道府県が国保財源を握るということで、大きな権限を持つことになる。</p> <p>市町村の国保にはそれぞれ55年余りの歴史があり、現在の制度はその結果であると考えられる。従来の制度が大きな転換でどのように変わり、多くの被保険者である町民、本町においても保険料(税)をはじめとして、どのような転換になるのか心配が大きいのが現状である。</p> <p>道は保険料水準の統一、将来的な保険料(税)負担の平準化を基本とする「北海道国保運営方針原案」(2月23日)とともに、国民健康保険料(税)の2回目の試算となる「国保事業費納付金の仮算定」(2月27日)を公表した。</p> <p>国民健康保険の都道府県単位化について、「北海道国保運営方針原案」、「国保事業費納付金の仮算定」の内容に関わって、本町及び被保険者への影響を中心に、次の点について質問する。</p> <p>(1) 国保の「制度疲労」の現状を表している国保加入者の職業構成と平均所得の変化をどのように受け止めているかを伺う。</p> <p>(2) 国保加入者の平均所得と平均国保料の推移の関係から加入者の国保料(税)への負担感をどのように受け止められるかを伺う。</p> <p>(3) 第2回目の国保税仮算定における町納付金の試算内容による本町の加入者への影響について伺う。</p>

質	問	者
議	席	氏
議		氏
席		氏
議		氏
席		氏
議		氏
席		氏
議		氏
席		氏
議		氏
席		氏
議		氏
席		氏
議		氏
席		氏
議		氏
席		氏
議		氏
席		氏
議		氏
席		氏
議		氏
席		氏
議		氏
席		氏
議		氏
席		氏
議		氏
席		氏
議		氏
席		氏
議		氏
席		氏
議		氏
席		氏
議		氏
席		氏
議		氏
席		氏
議		氏
		<p>(4) 現在、本町をはじめ各市町村がそれぞれの努力で加入者の負担軽減等への一般会計からの繰入れを行っているが、法定外繰入について「国保運営方針原案」の位置付け、本町としての今後の対応について伺う。</p> <p>(5) 昨年12月、道は「北海道地域医療構想」を策定し、医療費抑制のための病床削減と国保都道府県化を連携して進める方向であるが、本町の医療資源の確保と地域医療の拡充に向けて、連携がもたらす影響への考えを伺う。</p>

質 議	問 席	者 氏	事 問	項 事
2	桜井崇裕	<p>1 清水版の「暮らしガイド」を町民に配布してはどうか</p> <p>町の各種情報は広報紙やホームページで発信しているが、昨年の台風災害を受け、防災計画を見直し、平成 27 年 10 月に全戸配布した防災ガイドマップの内容を変更して、今年度全戸に配布するとしている。</p> <p>防災ガイドマップだけではなく、町民の安全・安心で快適な暮らしにつながる本町の様々な制度や手続き、公共施設などの各種情報や地域情報をわかりやすく紹介し、新たに転入してきた方にも本町のことを知ってもらえて、暮らしに必要なことがよくわかるような、防災ガイドマップも含めた保存版の冊子を作成して町民に配布することを望むが、所見を伺う。</p>		

質 議	問 席	者 氏	質 問 事 項
5	佐藤幸一	<p>1 清水 10 号道路踏切の拡幅に係る J R 北海道との協議結果と取り組みについて</p> <p>平成 26 年第 7 回定例会における私の質問に対するその後の取り組みと阿部町長の考えを伺う。</p> <p>踏切に進入すると道幅が狭くなり歩行者は危険であることから拡幅について伺う。</p> <p>J R との話し合いはしているとのことだが、その結果は。</p> <p>2 駅の跨線橋対策は</p> <p>過去 6 年間、この件について 6 回質問しているが、町民の要望が強く寄せられている問題である。J R の財政的な問題があるので、清水・芽室間の路線バス復活も考えていきたいとの答弁があったが、どのような状況になっているのか伺う。</p> <p>また、阿部町長の跨線橋対策に対する考えを伺う。</p>	

質 議	問 席	者 氏	事 問	項 名
4	高橋政悦	<p>1 高齢者福祉計画・介護保険事業計画と町内社会福祉事業者との在り方</p> <p>21世紀の高齢化社会において、安心して暮らせる社会の実現のため、介護保険制度が平成12年より開始され17年。</p> <p>都度3年ごとに福祉計画・介護保険事業計画の見直しが行われ、今年度は第6期計画の最終年となっている。</p> <p>計画は、日常生活圏域ニーズ調査等から問題点の掘り起こし及び高齢者の総人口比率推移の予想をもとに策定されており、今計画では、認知症対応型通所介護施設と認知症対応型共同生活介護施設の開設がうたわれている。</p> <p>現状でのこの計画に基づく成果及び第7期に向けての方針等、福祉の現場を知るスペシャリストとしての町長の考えを伺う。</p> <p>また、町内における福祉事業者と行政の関わりについて質問する。</p> <p>町内には社会福祉法人、医療福祉法人、NPO法人等が介護福祉サービス等の担い手として高齢者ニーズに応じた医療、介護、予防に関する事業を展開していただいている。</p> <p>その中で、社会福祉協議会について、法律的にも明らかに民間団体である組織への補助金、業務委託契約等、他の福祉事業者とは行政の関わり方が異なる点を踏まえ、行政と町内福祉事業者の在り方について町長の考えを伺う。</p>		

質 議	問 席	者 氏	事 名	項
9	中島里司	<p>1 保育所・幼稚園及び体育館の建替えについて</p> <p>文化センター大規模改修の設計委託料が計上されたが、町として、老朽化した施設の耐震化に向けて取り組むものと期待する。</p> <p>(1) 保育所・幼稚園の建替えについて 両施設とも幼児が過ごすものであるが、子育てをする環境として良いとは思わない。子どもを主役とした政策について、「認定こども園」を含め、今後の取り組みについて伺う。</p> <p>(2) 体育館の建替えについて 昨年の台風被害を直接受けたが、建替えをするとき、現在の場所では無理だと思う。場所が変わるときには、宿泊施設も併せて考えるべきだと思うがいかがか。</p> <p>2 災害復旧への対応と町づくりについて</p> <p>昨年の長雨と台風によって本町も大きな被害を受けた。国や道、そして多くの国会議員の尽力により、復旧に向けて着実に前へ進んでいることに、深く感謝申し上げます。 町としての復旧について伺う。</p> <p>(1) ペケレベツ川において町の4橋が被害を受け、3路線が通行止めになっているが、特に復旧が急がれるのは国道274号と3線道路の取付、錦橋の開通（国道38号線と同じ）である。仮橋でも設けられないのか。</p> <p>(2) ペケレベツ河川改修前に上清水地区（一部）へ水道河川横断管を布設しては。</p> <p>(3) ペケレの森の整備をどう考えているか。</p> <p>(4) 林道で国や道の災害復旧事業として採択にならない道路は町が復旧しなければならないと思う。森林等から流入した土砂などの処分は。</p>		

質	問	者
議	席	氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
		<p>(5) 国道 274 号線の通行止めに伴い、今後も短期間の通行止めはあり得ると思う。そのような時、車両の駐車スペースと運転者のための簡易な宿泊施設が必要となる。道東方面への入口として情報発信拠点を整備するよう国に要望するべきだと思う。利用価値を高めるためにも、町として「道の駅」を併せて考えてもよいのではないか。</p> <p>以上5点について伺うが、町として関係機関等に強い働きかけが必要であり、町がすべきことも多々あるため、町長の所信を伺う。</p>